

令和 7年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名：健康長寿課
担当名：健康長寿担当
内線：3581 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S6	電子処方箋活用・普及促進事業費（歯科診療所）			一般会計	衛生費	公衆衛生費	公衆衛生総務費	電子処方箋活用・普及促進事業費（歯科診療所）	
事業期間	令和 6年度～ 令和 7年度	根拠法令	地域診療情報連携推進費補助金交付要綱			針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-4, 3-8
1 事業概要 国の医療DX工程表で概ね全ての医療機関・薬局での導入が示されている電子処方箋については、導入が進んでいない。県においても電子処方箋の活用を含めた医療DXを進めるため、対応医療機関・薬局を一定程度確保した上で、課題や実務上のメリットを整理し、他の医療機関・薬局への展開を図る必要がある。 そこで、導入済みの歯科診療所に助成金を交付し、電子処方箋の活用・普及を促進することで、ひいては医療DXの進展につなげていく。				5 事業説明 （１）事業内容 電子処方箋活用・普及促進事業（歯科診療所） 27,000千円 歯科診療所に対し、電子処方箋導入に係る経費を助成 （２）事業計画 令和7年9月30日までに電子処方箋を導入し、国の基金補助金（医療提供体制設備交付金）（電子処方箋管理サービス）の交付決定済みの歯科診療所に対し、助成金を支給する。 （対象施設数）歯科診療所 300施設（当初100・補正200）（令和7年4月25日時点での推計） （３）事業効果 【活動指標（アウトプット）】 ・電子処方箋の導入に係る補助金交付数 令和6年度 59施設（実績） 令和7年度 300施設（目標） 【成果指標（アウトカム）】 ・歯科診療所で電子処方箋が導入される。 電子処方箋導入率 4.0％→8.5％ ・歯科診療所において処方情報を踏まえた診察や重複投薬等の防止が可能となり、質の高い医療提供が図れる。 ・患者が自らの薬剤情報を一元的に管理でき、健康増進につながる。 （４）補正予算の概要 補助対象期間が延長したことによる申請見込みの増額					
電子処方箋活用・普及促進事業（歯科診療所）27,000千円									
2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】 ・電子処方箋活用・普及促進事業費補助金 国1/2（国1/6・県1/12）事業者1/4									
3 地方財政措置の状況 普通交付税（臨時経済対策費）									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人＝950千円									

予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金						
決定額	27,000	18,000					9,000	40,528
現計額	13,528	9,018					4,510	

事業内訳書

事業名	電子処方箋活用・普及促進事業費（歯科診療所）		
単位事業名	電子処方箋活用・普及促進事業費（歯科診療所）	予算額	27,000千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費補助金	18,000	—	【厚生労働省】 電子処方箋活用・普及促進事業費補助金 補助率 2/3
一般財源	9,000	—	
合計	27,000	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	27,000	—	200施設分
合計	27,000	—	